

清流の息吹を訪ねて

オイカワの産卵

く神秘的で最も美しい瞬間く

このコーナーは、市内山ノ内
で釣りに関するアドバイス
などを行う(株)フィッシュナビ
の代表で、「魚の専門家」
の八鳥洋二さんからご寄
稿いただいています。

梅田川編①のオス同士の美しい戦いに続く今回は、生涯のクライマックスでもある産卵に密着します。

産卵の観察ポイントは3つ。①美しく強いオスを探す②産卵床となる砂地を探す③産卵の前兆を知る。これらを押さえれば感動的なシーンが

より簡単に見られるでしょう。

まず、産気づいたメスを巡る激しい争奪戦では、やはり大きく派手なオスが優位に立つようです。晴れてカップルが成立するとメスを産卵床となる砂地へと誘導し、オスは体を震わせメスに産卵行動を促します。

もしメスにその気があれば、オスに同調し、川底の砂を巻き上げながら放卵・放精します(卵を外敵から守るため、砂を被せます)。しかし、その瞬間に下位のオス達が力づくで紛れ込むこともしばしば。自分の遺伝子を後世に残したい一心でしょう。メスにその気がなければ、再び仕切り直しとなり、その恋の駆け引きは延々と繰り返されます。

この産卵の光景はアチコチで見られますが、僅か5秒ぐらいの出来事であるため、他への目移りは厳禁。「二兎を追う者は一兎をも得ず」です。



顔にある白い点々は追星(おいぼし)といって、婚姻色のオスに現れるシンボルともいえます